

# CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)SC Zeus 南港データセンター新築工事		
建設地	住之江区南港北1丁目		
建築用途	データセンター		
建築主			
設計者			
敷地面積	13,957.29 m <sup>2</sup>		
建築面積	2,764.97 m <sup>2</sup>		
延床面積	19,137.46 m <sup>2</sup>		
構造/階数	S造 / 地上7階		
完了年(予定)	2028年1月		

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**A**  
BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 67%  
③上記+②以外の 67%  
④上記+ 67%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0  
Q2 サービス性能: 3.3  
Q3 室外環境(敷地内): 2.5  
LR1 エネルギー: 4.4  
LR2 資源・マテリアル: 3.2  
LR3 敷地外環境: 3.4

ラベル表示: **有**

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。
<b>Q1 室内環境</b> JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。 事務室の天井高2.9m以上 リフレッシュスペースが執務スペースの1%以上	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 植栽により、良好な景観を形成している。
<b>LR1 エネルギー</b> BPI <sub>m</sub> = 0.49 BEI <sub>m</sub> = 0.58	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率67%。
<b>Q2 サービス性能</b> 階高3.9m以上 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 不活性ガス消火材(窒素ガス)を採用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を使用している。

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.6

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.3
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率67%。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	BPI <sub>m</sub> = 0.49	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	BEI <sub>m</sub> = 0.58	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI<sub>m</sub>が1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI<sub>m</sub>が1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) <b>対象外</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] <b>0.49</b>	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>0.58</b>	住宅部分[BEI] -	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>0.58</b>